

みんなねっとフォーラム2016

日時▶3月3日(金)10:00~16:00
 会場▶帝京平成大学 沖永記念ホール(東京都豊島区)
 プログラム▶講演「それぞれの自立をめざして—本人・家族・医療者が、共に考えられる社会へ」夏苺郁子／シンポジウム「それぞれの自立—開かれた対話」三ツ井直子、佐藤晋(当事者)、家族、夏苺郁子、大塚淳子
 参加費▶無料(事前申込優先)
 定員▶700名(当日参加者は先着順)
 問い合わせ先▶全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)
 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル602
 ☎03-6907-9211

メンタルヘルスの集い (第31回日本精神保健会議)

日時▶3月4日(土)10:15~16:00
 会場▶有楽町朝日ホール(東京都千代田区)
 プログラム▶講演「子どもの虐待と脳科学」友田明美／フォーラム「子どもをめぐるみんなの課題—虐待の連鎖を断ち切る」山下浩、塩之谷真弓、白川美也子、馬淵泰至、岡本淳子、林直樹、池田真理
 参加費▶無料
 定員▶600名(事前予約不要、先着順)
 問い合わせ先▶日本精神衛生会事務局 伊藤龍彦
 〒162-0851 東京都新宿区弁天町91
 ☎03-3269-6932
 E-mail: z-seisin@dc4.so-net.ne.jp

看護のための認知行動療法研究会 超クイックセミナー(第7回)

日時▶3月4日(土)10:00~15:00
 会場▶NTT東日本関東病院 トレーニングラボ室
 プログラム▶「認知行動療法って何? 認知行動療法をどう進めるの?」岡田佳詠／「認知症の家族介護者への認知行動療法」田島美幸
 対象▶認知行動療法に興味のある看護職
 定員▶30名程度(先着順)
 参加費▶会員2000円、非会員3000円、午前のみ、午後のみ参加の場合、会員1000円、非会員2000円
 申込方法▶ホームページ(<http://www.cbtns.com>)の研修申込フォームより
 問い合わせ先▶岡田佳詠
 E-mail: info@cbtns.com

愛知精神看護事例検討会(第73回)

日時▶3月25日(土)14:00~16:30
 会場▶みどりの風南知多病院(愛知県知多郡)
 プログラム▶事例検討「両親と息子の闘病歴—回復を信じ続けた日々を振り返って— 母親から専門職へ向け

てのメッセージ(仮)」

参加費▶500円

定員▶30名

申込締切▶3月18日(土)

申込方法▶所属・氏名・電話番号(FAX番号)・メールアドレスを記入のうえ、メールかFAXで下記へ

問い合わせ先▶愛知医科大学看護学部内 事務局 大谷恵

☎&FAX 0561-63-1729

E-mail: megoo22@aichi-med-u.ac.jp

日本不安症学会学術大会(第9回)

日時▶3月10日(金)~11日(土)
 会場▶九州大学医学部百年講堂(福岡市東区)
 プログラム▶特別講演「Obsessive compulsive and related disorders in DSM-5, ICD-11 and beyond」David Mataix-Cols／教育講演1「インターネットゲーム障害の診断と治療」樋口進、2「森田正馬とS.フロイトの比較文化病跡」山田和夫、3「自閉スペクトラム症と不安・ストレス・強迫」十一元三、4「対人恐怖症から社交不安症へ—診断概念の変遷が意味するもの」中村敬、5「不安神経症の精神分析」西園昌久、6「神経回路病態に基づく精神疾患の診断・治療法の開発」岡本泰昌、7「ネガティブ・ケイパビリティの力」森山成彬、8「不安症の病態と治療の神経科学的解明」井上猛／ワークショップ1「子どもの精神障害にみられる不安症状のとりえ方」山下洋、広沢郁子、森野百合子、石川信一／2「成人発達障害に対する集団認知行動療法」中島美鈴／ほか
 参加費▶当日: 医師・企業1万円、コメディカル7000円、学校教育関係者・学生(大学院生含む)4000円、懇親会: 医師6000円、コメディカル・学校教育関係者・学生(大学院生含む)4000円
 問い合わせ先▶インターグループ九州支社内運営事務局 担当: 上野展子
 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-38 協和ビル7F
 ☎092-712-9530
 E-mail: jpsad9@intergroup.co.jp

日本集団精神療法学会(第34回大会)

日時▶3月18日(土)~19日(日)
 会場▶大宮ソニックシティ(さいたま市大宮区)
 プログラム▶大会長講演／法人化記念企画／テーマセッション／大会企画ワークショップ／ワークショップ／事例検討／体験グループ／基礎講座／シンポジウム／CGSミーティング／教育研修委員会
 参加費▶当日: 会員9000円、非会員1万円、学生6000円、抄録集1000円、懇親会6000円
 ※参加者は守秘義務に留意のこと。また、会場内での撮影、録音は禁止。
 問い合わせ先▶自治医科大学付属さいたま医療センター精神科内 事務局
 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847
 E-mail: 34saitama@jagp1983.com

SST 普及協会北海道支部

テーマ▶「訪問サービスへのSST活用」研修会in札幌
日時▶3月20日(月・祝)10:00~15:00
会場▶札幌なかまの杜クリニック(札幌市中央区)
プログラム▶「精神障がいをお持ちの方々とのコミュニケーション・SSTをはじめとする様々な技法の活用方法」村本好孝
参加費▶会員3000円、非会員5000円
定員▶25名(先着順)
申込方法▶ホームページ(<http://news.jasst.net/hokkaido-workshop/3111>)の申込用紙に記入のうえ、FAXかE-mailで
問い合わせ先▶桑園病院 精神保健福祉士 長谷川未央
 E-mail: sst.hokkaido@gmail.com

日本統合失調症学会(第12回)

日時▶3月24日(金)~25日(土)
会場▶米子コンベンションセンター BiG SHiP(鳥取県米子市)
プログラム▶会長講演「ひとりひとりが輝くための統合失調症学」兼子幸一/教育講演1「リカバリーに向けて一陰性症状の治療と支援」池淵恵美、2「認知機能と報酬機能を支えるドーパミン神経系の生理学的基盤」松本正幸、3「前頭皮質における錐体細胞と抑制スタイルの多様性」川口泰雄、4「統合失調症の概念」村井俊哉/シンポジウム1「認知リハビリテーションの現状と課題」最上多美子、岩根達郎、菊池安希子、根本隆洋、2「心と身体を結ぶー統合失調症の回復を助ける研究とは」鬼塚俊明、糸川昌成、吉川武男、宮田淳、3「共同意思決定を可能にするには、何が必要か?ー当事者・家族・専門家のそれぞれの立場から」夏苺郁子、浦河べてるの家/4「統合失調症薬物療法の最新トピックス」鈴木雄太郎、住吉太幹、沼田周助、橋本直樹/5「次世代を担う中堅研究者からの発信ー統合失調症と自閉スペクトラム症の類似性と相違」牧之段学、加藤隆弘、朴盛弘/市民公開講座1部「相方は、統合失調症」松本ハウス、2部「病気になるっても 夢と希望に持って輝きたい」濱崎智恵、濱崎ひとみ/ほか
参加資格▶正会員および正会員推薦の臨時会員に限る(当事者・当事者家族はこの限りではない)

参加費▶当日: 会員医師・一般8000円、会員コメディカル5000円、臨時会員医師・一般9000円、臨時会員コメディカル6000円、当事者・当事者家族(抄録集含まない)2000円、学生無料、懇親会(当日): 医師・一般・コメディカル7000円、当事者・当事者家族・学生はいずれも3000円
問い合わせ先▶アクティブ・プロ内 運営事務局
 〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3
 ☎0859-48-0700
 E-mail: jssr12@act-p.net

日本サイコセラピー学会(第18回)

日時▶3月25日(土)~26日(日)
会場▶兵庫医科大学 3号館講義室(兵庫県西宮市)

プログラム▶大会長講演 松永寿人/特別講演「治療者の自己開示をめぐる」成田善弘/教育講演1「大学病院外来における精神療法指導の実際」井原裕、2「社会脳とサイコセラピー」村井俊哉/シンポジウム「現在の不安の型ー嗜癖の病理とサイコセラピー」松本俊彦、山田恒、片上素久、鶴孝孝介、大坪天平/「ライフステージの中の不安とサイコセラピー」太田豊作、出口裕彦、清野仁美、辻井農亜、日下菜穂子
参加費▶当日のみ: 会員6000円、一般8000円、学生1000円、懇親会: 3000円 ※参加者は守秘義務を負う
問い合わせ先▶兵庫医科大学精神科神経科学講座内運営事務局
 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1
 ☎0798-45-6051
 E-mail: psyot18@hyo-med.ac.jp

日本発達心理学会(第28回大会)

日時▶3月25日(土)~27日(月)
会場▶広島国際会議場、アステールプラザ、広島市文化交流会館(広島市中区)
プログラム▶招待講演「ライフサイクルの『はめば歯車』とトラウマの世代継承ーEriksonの人生と仕事の省察」M. Gerard Fromm /基調講演「21世紀のアイデンティティと世代継承性」岡本祐子、やまだようこ/大会委員会企画シンポジウム「虐待予防に発達心理学ができることは何か?」「日本人青年のアイデンティティ発達はどこまで明らかになったか」「認知発達研究における理論の役割を考える」「ワーキングメモリ理論から発達障害へのアプローチの進展」「歴史的トラウマの記憶と継承ー戦争体験は次世代にどのように受けつがれたのか」「ダイバーシティを考えるー研究と実践の可能性」/ほか
参加費▶当日: 会員・非会員1万3000円、学生会員1万円、学部生3000円、懇親会: 会員・非会員5000円、学生会員2000円
問い合わせ先▶大会総合窓口
 E-mail: jsdp2017@hiroshima-u.ac.jp

うつ病リワーク研究会年次研究会(第10回)

日時▶4月22日(土)~23日(日)
会場▶福岡電気ビルみらいホール(福岡市中央区)
プログラム▶医師、看護師、心理士、精神看護福祉士、作業療法士の各専門職のシンポジウム/ほか
参加費▶事前登録: 会員5000円、非会員6000円、当日: 会員6000円、非会員7000円、懇親会4000円
事前登録締切▶3月31日(金)(振込期限4月5日)
登録込方法▶ホームページ(<http://utsu-rework10.umin.jp/sanka.html>)の新規登録画面より
問い合わせ先▶不知火病院リハビリテーションセンター内 事務局
 〒836-0004 福岡県大牟田市手鎌1800
 ☎0944-41-4630
 E-mail: utu-rework@siranui-byoin.or.jp